

| 開拓 | チェック項目 |
|-------|---|
| 全体 | 全体的に |
| 全体 | 様式の改変はないか(枠の拡張・ページ増減) |
| 全体 | 誤字・脱字はないか |
| 全体 | 句読点・カッコ・スペース・通し番号の過不足、飛びはないか |
| 全体 | カラーの図表等は白黒でも判別可能か(カラー使用制限はないが、審査員には白黒で送付) |
| 全体 | 書体(明朝、ゴシックなど)の選択と、太字・下線など装飾は自由だが、不自然さはないか |
| 表紙 | 表紙 |
| 表紙 | 部局は正しいか(医員・病院組織所属者は「大学病院」、その他は「医学部」) |
| 表紙 | 職名は正しいか(職員録参照)※講師(学内)→助教 |
| 表紙 | 研究経費総計の90%超が特定の費目に偏っていないか(物品費除く) |
| 表紙 | (偏っている場合は、『研究経費とその必要性』ページに理由を書いているか) |
| 表紙裏 | 研究組織 |
| 表紙裏 | 役割分担に「研究代表者」「研究分担者」など、役割でなく種別のみを書いていないか |
| 表紙裏 | (例えば「研究全体の遂行」だけでもいいので、実際に「何を」するか記入する) |
| 表紙裏 | エフォートが、実状に即した数値か(重要度でなく、応募課題に割く業務時間の比率として) |
| 概要1～2 | 研究計画調書の概要 |
| 概要1～2 | 文字サイズは11ポイントより小さくないか(見出しのサイズが11ポイントなので参考) |
| 概要1～2 | 『研究目的及び～』以降の指示されたページの各設問と回答がまとめてあるか |
| 概要1～2 | ※留意事項(斜体)が消してあるか |
| 1～3 | 1 研究目的及び研究方法 |
| 1～3 | 文字サイズは11ポイントより小さくないか(見出しのサイズが11ポイントなので参考) |
| 1～3 | ※留意事項(斜体)が消してあるか |
| 1～3 | 設問①②を網羅して回答してあるか |
| 4 | 2 挑戦的研究としての意義(本研究種目に応募する理由) |
| 4 | 設問①②を網羅して回答してあるか |
| 4 | 設問にない審査項目【波及効果】の記載もあるか(幅広い学術・技術・産業・文化・社会への貢献) |
| 5 | 3 応募者の研究遂行能力 |
| 5 | 略歴、業績リストなどと成果の概略(業績リストの本人名は下線などで目立たせるとよい) |
| 6 | 4 人権の保護及び法令等の遵守への対応 |
| 6 | 文字サイズは11ポイントより小さくないか(見出しのサイズが11ポイントなので参考) |
| 6 | 対象となる措置を網羅してあるか(倫理・動物・組換えなど) |
| 6 | 他のページに書いてある場合は、このページへ移動&空いた欄を充実させる |
| 6 | 該当しない場合、その旨を書いているか |
| 7～8 | 研究経費とその必要性 |
| 7～8 | 研究経費総計の90%超が特定の費目に偏っている場合、理由を書いているか |
| 7～8 | 「その他」費として大きな割合を占めるものがある場合、理由を書いているか |
| 7～8 | 各物品・料金の必要性が説明されているか |
| 7～8 | ※採択時は応募額どおり交付される→高・低すぎる金額に設定していないか |
| 7～8 | ※設備・消耗品: 用途もできる限り記入 |
| 7～8 | ※旅費: 行先・日数の予定もあれば記入 |
| 9 | 研究費の応募・受入等の状況 |
| 9 | 記載漏れはないか(次年度以降も続く場合、『期間全体の額』は見込で可) |